



開拓札幌 | 札幌の家の困りごと相談

FREE CHECKLIST

FOR PRE-ARRANGEMENT & FAMILY HOME

生前整理・実家じまいで 損をしない 7つのチェックリスト

「何から手をつければ...」そんな時に。

札幌で家の困りごとの相談窓口を営む私たちが、ご家族が“あとで後悔しない・損をしない”ために、
本当に大切な7つのポイントだけをまとめました。

無料

印刷して、チェックにお使いいただけます

開拓札幌

札幌の家の困りごと相談窓口 | 札幌市全域対応

kaitaku-sapporo.com

LINEで無料相談を受付中

INTRODUCTION

“片づけ”は、心と時間に いちばん余裕がない時にやってくる。

ご家族を見送ったあとは、葬儀や役所の手続き、相続の準備が一度に押し寄せます。悲しみが癒えないうちに「家を片づけなければ」と迫られ、頭がパンクしてしまう——これは、決して珍しいことではありません。

そして、余裕のない時に慌てて進めた片づけほど、「**大切な書類を捨ててしまった**」「**思い出の品を確認できなかった**」「**業者に高く払いすぎた**」という“損”や後悔が生まれやすいのです。

生前整理・実家じまいは、**元気なうちに、少しずつ準備しておくほど、ご家族の負担が軽くなります**。このチェックリストは、その第一歩として「まず何を押さえればいいのか」を7つに絞ったものです。印刷して、チェックを入れながらお使いください。

このリストで防げる、3つの“損”

- ① **お金の損**.....相続の期限切れ・売れるものを捨てる・業者の言い値
- ② **時間の損**.....書類やパスワードを探し回る・やり直し
- ③ **心の損**.....思い出の品を確認できないまま処分してしまう後悔

札幌の遺品整理・生前整理

開拓札幌 代表 成田 風輝

1

重要書類の「ありか」を1枚にまとめる

☐ できた

通帳・印鑑・保険証券・年金手帳・不動産の権利証（登記識別情報）・有価証券など、お金と契約にかかわる書類の“置き場所”を一覧にしておきます。いざという時、家中を探し回る手間と、見つからず権利を失うリスクを防げます。

ポイント 「モノ」を1か所に集めるのが難しくても、“ありか”を書いた紙が1枚あるだけで十分。金融機関名・支店名・おおよその場所をメモに。

2

「残すもの・処分するもの」を家族で共有する

☐ できた

写真・手紙・思い出の品は、あとから「勝手に捨てられた」とご家族で揉める原因になりがちです。残したいものを先に選び分け、できれば家族で共有しておくと、片づけがぐっとスムーズになります。

ポイント 迷うものは「保留ボックス」を1つ作る。その場で決めきらないことが、後悔を防ぐコツです。

3

売れるものは売って、費用を下げる

☐ できた

家電・家具・貴金属・ブランド品・骨董・お酒などは、価値がつくことがあります。価値のあるものを査定にかければ、整理・処分の費用と相殺でき、実際のご負担を抑えられます。「まとめて処分」の前に、一度立ち止まるのが得策です。

ポイント 遺品整理の見積り時に「買取もできますか？」と必ず確認を。買取と処分を別々に頼むより、費用を圧縮しやすくなります。

4

デジタル遺品を見落とさない

☐ できた

スマホ・パソコンのロック、ネット銀行・ネット証券、動画や音楽などの月額サブスク——これらは“見えない財産・見えない支払い”です。放置すると、資産を引き出せなかったり、解約されず料金だけが引き落とされ続けたりします。

ポイント スマホの解除方法・主要なID・解約が必要なサービスを一覧に。パスワードそのものは、エンディングノート等に分けて保管を。

5

☐ できた

相続・手続きの「期限」を知っておく

相続には、遅れると損をする“期限”があります。期限を過ぎると、選べたはずの選択肢を失ったり、余計な税やペナルティがかかったりします。まず存在を知っておくだけで、慌てずに動けます。

主な期限 相続放棄・限定承認＝**3か月**以内／所得税の準確定申告＝**4か月**／相続税の申告・納付＝**10か月**。さらに**不動産の相続登記は義務化**され、期限内の手続きが必要です（詳細は専門家へ）。

6

☐ できた

業者は「見積りの内訳」で見抜く

遺品整理は、業者選びで金額も安心感も大きく変わります。トラブルの多くは、**あとからの追加請求と不法投棄**です。「一式〇円」だけの見積りや、内訳を濁す業者には注意が必要です。

見抜く3つの質問 ① 見積り以外の**追加料金**はかからないか／② 回収したものを**どこでどう処分するか（適法か）**／③ 必要な**許可を持っているか**。明確に答える業者を選びましょう。

7

元気なうちに「意思」を残す（エンディングノート）

☐ できた

延命治療・葬儀・お墓の希望、連絡してほしい人、財産のこと——これらを書き残しておく、ご家族が「本人はどうしたかっただろう」と悩む負担が大きく減ります。法的な効力はありませんが、“気持ちを伝える”には十分です。

ポイント 市販のノートでなくても、ふつうのノートで大丈夫。全部を一度に埋めようとせず、書けるところから少しずつで構いません。

＼ 7つのまとめ ／

- ☐ 1. 重要書類の「ありか」を1枚にまとめる
- ☐ 2. 「残すもの・処分するもの」を家族で共有する
- ☐ 3. 売れるものは売って、費用を下げる
- ☐ 4. デジタル遺品（スマホ・ネット口座・サブスク）を一覧化する
- ☐ 5. 相続の「期限」を確認する（3・4・10か月／登記義務化）
- ☐ 6. 業者は「見積りの内訳」と3つの質問で見抜く
- ☐ 7. エンディングノートで「意思」を残す



「うちの場合はどうすれば？」 その一言から、お聞かせください。

チェックリストを進める中で出てきた不安や、「実家をどう片づけよう」
「費用はどれくらい？」といったご相談は、LINEで無料でお受けしています。しつこい営業は一切いたしません。

 **LINEで無料相談する**

LINE : lin.ee/YpRFf1p



見積り以上の追加料金ゼロ

見積り＝最終金額で、作業後の追加請求をしない業者だけをご案内。料金の内訳もはっきり示してもらえます。



動画・写真でお見積り

お部屋の様子を撮って送るだけ。来訪なしで見積りできる業者をご案内するので、遠方の方・お忙しい方も安心です。



買取で費用を軽減

価値のあるものは査定して、整理費用から差し引いてもらえます。実質のご負担を抑えられます（チェック③のとおり）。



★ 札幌生まれ・地域に根ざして

札幌生まれの運営者が、資格を持つ地元の整理士のなかから、信頼できる業者をご案内します。